

## えずこホール

### イベント案内

名人の技が光る至福の高座

### かんき 独演会

名人芸ならではの美しい所作に思わず見惚れ、痛快な笑いに胸が躍る!!  
話芸の真髄を心ゆくまで堪能できる、至福のひとときをお届けします。

**2/21 [土]** ①11:30 開演  
②15:30 開演

**【全席指定】 平土間ホール**  
一般 3,000円 U-24 1,500円

みんなで楽しめる弦楽合奏♪  
**えずこヴァイオリン&チェロアカデミーメンバー募集**

子どもも大人も、みんなで楽しく参加できる活動です!!中学生まで対象の基礎クラスと、初心者さんも歓迎の合奏クラス。どちらも気軽にご参加ください!!

- ◆練習場所: えずこホール練習室1
- ◆練習日: 土日祝日(月2~3回)
- ◆対象: 4歳以上
- ◆参加費: 基礎 6,000円(月額)  
合奏 2,000円(月額)

**えずっこひろば**  
~親子で楽しむ遊びの場所~

**1/21 [水]**  
10:00~12:00  
会場: ホワイエ 参加: 無料  
(出入り自由/申し込みの必要はありません。)

お問い合わせ TEL 0224-52-3004  
〒989-1267 柴田郡大河原町字小島1-1  
URL: <http://www.ezuko.com/>  
MAIL: [info@ezuko.com](mailto:info@ezuko.com)

## 学び舎通信 school news

町内小中学校の情報を毎月お届けします

### 学習発表会「金小祭」

金ヶ瀬小学校では、毎年11月に学習発表会「金小祭」を行っています。今年度も15日に行いましたが、1年生だけは、インフルエンザなどの感染症流行のために発表を延期し、翌週に行いました。今年もたくさんの保護者、地域の方々にお集まりいただきました。

1年生は、劇「千と千尋の神隠し」初めての金小祭でしたが、堂々とした演技ときれいな歌声で、すてきな発表をすることができました。

2年生は、合唱「ゲゲゲなゲスト」。金ヶ瀬を舞台にし、環境問題や身近なテーマについて考える内容でした。笑いあり、ダンスありで2年生らしい楽しい劇でした。

3・4年生は、合唱を2曲。「しあわせ運べるように」「今日から明日へ」です。美しく元気な歌声が体育館いっぱいに響き渡りました。表情豊かな歌う姿も印象的でした。

5年生は、金ヶ瀬小学校に代々続

### 金ヶ瀬小学校

くオペレッタ「松山京子先生物語」。松山先生は金ヶ瀬地区で長年活躍された名医です。その功績を堂々と演じ切ることができました。

そして6年生。提神楽「弓八幡舞」では、お囃子に合わせ華麗な舞を披露しました。また、合唱「いのちの歌」、合奏「名探偵コナン・メインテーマ」も迫力ある息ぴったりの歌声・演奏を披露することができました。

今年の金小祭も、各学年の特色が十分に發揮され、心温まる発表会になりました。

### 台湾・雙蓮国民小学との国際交流

12月3日㈯、大河原南小学校では、台湾の雙蓮国民小学の児童14名と教員の皆様をお迎えし、国際交流を行いました。歓迎セレモニーでは、両校の校長による挨拶や記念品交換、学校紹介が行われ、互いの学校生活や文化について理解を深めました。

その後の交流では、もがり祭で行う予定の「新聞紙ダーツ」や「ダンボールフリースビー」などのお店と一緒に回り、さらに校庭ではドッチビー・やリレーのミニ運動会に挑戦しました。言葉が通じない中でも、子供たちは身振り手振りや簡単な英語を使って、自分の思いやルールを伝え合う様子が見られました。

昼食の給食では、タブレットの翻訳アプリを活用しながら質問し合う姿があり、笑顔あふれるひとときとなりました。

### 大河原南小学校

短い時間でしたが、異文化にふれる貴重な機会となり、交流を通して国際理解の芽が育まれました。この出会いが、未来へ続く友好の架け橋となることを願っています。

## やったね!むし歯ゼロ 3歳6か月児健診(12/4 健診結果)

health care

陽詩さん

陽達さん

友李乃さん

朔空さん

伊織さん

成和さん

陽葵さん

未桜さん

優志さん

由莉さん

茜さん

律さん

問合先 子ども家庭課 母子保健係(3階②番窓口) ☎ 0224-53-2251

## 「ヤングケアラー」を知っていますか?

ヤングケアラーとは何か

本来大人が担うと想定されているような家事や家族のお世話などを日常的に行っていることでも、若者のことをいいます。ヤングケアラーのケアの内容・相手・負担の程度はさまざま、家庭の状況によって異なります。

なぜ問題なのか

こども・若者が家の中のこと(家事やお世話)をお手伝いすることは、生活力を身に付けたり、責任感や社会性を学ぶうえでは大切なことです。しかし、それがこども・若者にとって重い負担になり、学業や仕事など生活に影響がある場合には、ヤングケアラーとしての問題が出てきます。

~ヤングケアラーの問題~

- 自覚がないためサポートを自分から求めることが難しい
- 家庭の問題は周囲が気づきにくい
- 相談できずに孤立しやすい
- 勉強時間や友達と過ごす時間が取れなくなる可能性があり、進学や就職、対人関係などその後の人生に影響する心配がある

町では今後もヤングケアラーの啓発や関係機関との連携を進め、こども・若者の意見を聞きながら必要な支援を一緒に考え、孤立しない地域作りに向けて取り組んでいきます。

ヤングケアラーについての詳細はこども家庭庁のホームページをご覧ください。

問合先 こども家庭センター(3階②番窓口) ☎ 0224-53-2251

ホームページはこちら